

第21回しまね景観賞"奨励賞"受賞



弊社が設計部門の担当業者として携わらせていただいた、「出雲大社門前 神門通り」が、 第21回しまね景観賞「奨励賞(土木施設部門)」を受賞いたしました。

これは、県民の景観づくりに対する意識啓発を図るため、魅力ある島根の景観づくりに貢献している建造物等について、毎年島根県知事より、事業者、設計者及び施工者が表彰されています。

本業務は、島根県を代表する出雲大社の門前を限られた期間に整備し、60年に一度の「平成の大遷宮」を前に、神門通りを出雲大社の門前にふさわしい道とすることが最重要課題であり、全社一体となって取組みました。

2月5日(水)には表彰式が執り行われ、溝口県知事より、全県あげて取り組んだ業務であり、 沢山のお客様をお迎えできたことを誇りに思う、というお言葉をいただきました。

地元をフィールドとしたコンサルタントとして、また、創業の地である大社町で、このような業務に携われたことを誇りに思い、今後も地域に根ざした企業を目指して精進してまいります。 本業務に係る多数の関係各所の皆様に、貴重なご指導をいただきましたことを厚く御礼申し





創立記念日(3/10)

3月10日、43回目の創立記念日を迎えました。

記念すべきこの日を迎えることが出来ましたことは、創業者をはじめとする先人の英知とたゆまない努力、なによりも地域社会の温かいご支援のお陰と深く感謝申し上げる次第です。

この日の昼食会では、お祝いの赤飯と蕎麦をいただいたほか、当社が新たに開発した

"即調システム「おたすけ君」災害バージョン"の紹介がありました。 今後さらに進化し、多くの皆様に使用していただくのが楽しみです。







平成25年度全体会議



全体会議が行われ、2013年度の総まとめと新年度の経営計画が発表されました。

- 発表内容 -
- 1. 創業からの43年を振り返って
- 2. 外部環境と当社
- 3. 第43期 経営報告
- 4. 中期経営計画(2014~2016年)
- 5. 第44期 経営計画





第44期行動指針 ATM(明るく楽しく前向きに)

肯定的に発想し、明るく楽しく前向きな行動により お互いを高め合い前進しよう



全社員が共通の価値観を共有し、方針、目標を一つにする中で 人を活かし、自立した人財を育てることを最大のテーマとして取り組んでいきます。 企業の三大責任(社会性の追求・人間性の追求・利益性の追求)を全うすべく、会社、社 員が同じベクトルを持ち、目的・ビジョンの達成を目指していきましょう!

共有する価値観 ➡「経営理念」

- ■企業の三大責任をバランスよく高めるための取組み
 - 1.価値観の共有、2.経営と現場の一体化、3.人財育成、4.顧客視点の強化 5.環境整備、6.社会貢献、7.新規分野
- ■私たちの仕事「QACHCAQ」

Q

Quality (品質・技術力) Q At home (地域密着) A C Collaboration (協働、総合力) Hospitality (誠心誠意) Η C Challenge (挑戦) After service (百年保証) A

Quick responce (迅速、適宜な対応)



大田ソ

社会参画(安全・環境意識)への取り組みとして、大田営業所に「大田ソーラー パワーステーション」としてソーラーパネルを設置いたしました。

4月11日には通電式が行われ、太陽光発電が開始されました。

敷地の周辺には桜の木が植樹され、今後、太陽光発電とともに成長を見守ってい きたいと思います。数年後にたくさんの桜が開花されるのが楽しみです。







Public space和(な

かねてより修繕工事を進めておりました、技術開発室の別館がレンタルスペースと して完成いたしました。

4月20日より、「パブリックスペース 和(なごみ)」としてオープンいたしま す。展示会やセミナーなど様々なイベントに利用していただけるスペースとなるよう、 オープンに向けて更に準備を進めてまいります。





パブリック スペース なごみ Public space #D

- ・イベント
- レッスンセミナー
- 展示会場
- 各種教室
- ・スクール
- · · etc



社内講習会

1月11日(土)

社内講習会が行われ、下記の3項目について拝聴しました。

①災害総括;高橋チーフリーダー

《災害業務の反省》

- ・リスト作成の時期の改善・・踏査時に作成する
- ・リスト・工程表を統一する
- ·マクロとミクロに気を付ける
- ・全体像(目的)をよく見る、把握する







②業務成績(品質)向上のための勉強会;花本部長

- ・チェックリスト(評価)を理解する
- •迅速な対応、協力体制





③会計検査について:永原部長

・とても厳しい為、一つ一つの仕事を慎重に行なうこと





インターンシップ

12月24日より1か月間、職場体験として2名の実習生を迎え入れ、技術本部と総務の仕事を体験していただきました。

実習を通して感じたことは、皆さん一人ひとりが毎日 の目標を持ち、仕事を楽しみながら業務に携わってい らっしゃる事です。

この実習での経験を無駄にせず、自分の糧としたいと思います。

測量の事は何も知らない状態で実習を始め、言葉の 意味も分からず皆さんには聞いてばかりでしたが、丁 寧に教えて頂きました。

お忙しい中、時間を割いて頂きありがとうございました。

今回の実習では、経営企画部と空間情報システム部で業務を体験させていただきました。関係部署の皆様だけでなく、休憩時間等、社内ですれ違った際に声をかけて頂くなど、社内の皆様には

達った際に声をがけて頂くなど、社内の音様には 大変親切にして頂き、感謝しております。ありがと うございました。

約一ヵ月間の研修で、測量の基礎知識だけでなく、 社会人としての心構えも学ぶことができ、とても勉 強になりました。

こちらで学んだ事を今後の職業人生に活かしたい と思います。



ボウリング大会

1月15日(水)

出雲センターボウルにて、互助会主催のボウリング大会が開催されました。 一人ひとりが自分のベストスコアを目指し、白熱したゲームとなりました!

男性の部では渡邊さん、女性の部では小豆澤さんが優勝、 園山さんがスコア予想のピタリ賞という結果になりました!

短い時間ではありましたが、大会は大いに盛り上がり、楽しいひとときとなりました。













★ 第19回 大社はまゆうマラソン大会

3月9日(日)

第19回大社はまゆうマラソン大会が開催されました。

開催地である大社町は当社創業の場所であり、毎年、微力ながら本大会に賛助させていただいております。

今回は全国各地から563名が出場、当社からは4名が参加しました。

毎年 悪天候に見舞われるため当日の天候が心配されましたが、今年は晴天に恵まれ、沿道の温かい声援を受けながら清々しい気持ちで走ることができました。

応援していただいた方々への感謝の気持ちと、4人揃って完走できたことに達成感を感じています。

大会関係者の方々のご尽力に心より感謝申し上げると共に、今後も地域の活性化と社内の団結力を高めていけるよう、様々な活動に取り組んで参ります。











尺の内環境美化奉仕作業

3月11日(火)

尺の内環境美化奉仕作業として、雲南市「道の駅おろちの里」周辺 の国道54号線のごみ拾いを行ないました。

一見はきれいに見える沿道ですが、活動を終える頃には、捨てられ た空き缶やタバコの吸い殻などでゴミ袋がいっぱいになりました。

年に一度ではありますが、他企業の方々と協力しながら行なっている今活動によって、地域の環境が守られているということを改めて実感しました。

今後も、身近なところから美化活動等に 積極的に参加し、地域貢献できる企業を 目指してまいります。





島根大学自然災害軽減プロジェクトセンター 活動協力

平成24年12月に発足した、島根大学自然災害軽減プロジェクトセンターより、当社に協力要請があり、2名が選出されました。

このセンターは、山陰地域で活躍する研究者・専門家が分野や組織を越えて連携し、地域に発生する自然災害の軽減を目指して総合的な研究を進めることを目的としています。

連携フェロー: 災害に関して専門的な知識のある者 花本孝一郎さん

連携研究員:技術向上を目指す若手技術者 國清智之さん

今後、災害調査や防災対策に関するアドバイス・意見を行なっていく予定です。

1~3月 取り組み実績



◆ 女性の制服の統一化 ◆

1月より、身だしなみの統一化のため、 女性の制服が新しくなりました。 より一層気を引き締め、業務に取り組 んでまいりましょう。



1/6 仕事始め式、出雲大社参拝

12/24~1/31 職場体験2名受け入れ

1/11 社内講習会

1/15 互助会主催ボウリング大会

3/10 創立記念日・昼食会 3/29 2013年度全体会議

★ 毎月開催 理念勉強会・理念懇話会

My Best Pro 第7回







即調システム「おたすけ君」 災害支援Version

即調システム「おたすけ君」災害支援Versionは、当社が 情報システム課を中心に開発した、災害情報の収集・整理を 助けてくれる便利で簡単なシステムです。 災害現場で情報を入力・写真撮影・GPSから位置情報を取得し、 持ち帰ったデータをパソコンで管理することができます。

まだ完成したばかりの「おたすけ君」ですが、今後 県・市町村や同業コンサルタントなど様々なお客様に 「おたすけ君」を知ってもらい活用していただける商品となるよう、 更なる研究・開発を進めるとともに営業活動を行なってまいります。







